

令和6年度 新任職員指導者技術向上研修（排泄編）実施要項

1. 目的

排泄ケアは、介護を要する高齢者等の尊厳にも関わる問題であり、在宅介護の日常的な課題となっている。この研修では、排泄についてのアセスメントから適切な排泄ケアを導き、介護の前提となる考え方や最新の介護技術、他施設の取組を学び、指導者としてのスキルを高める。

2. テーマ 「生活を支援する排泄ケア～現場で実践する知識を身につけよう～」

3. 実施主体 富山県社会福祉協議会 富山県福祉カレッジ
とやま介護テクノロジー普及・推進センター

4. 開催日時 11月 1日（金） 9：30～17：00
11月 2日（土） 9：00～16：30

5. 開催場所 富山県総合福祉会館（サンシップとやま）
11月 1日（金） 2階 研修室
11月 2日（土） 2階 研修室

6. 受講条件 介護施設・居宅介護支援事業所等に勤務する介護・看護職で、下記①、②の要件を満たす者とする。

① 介護・看護等の業務に7年～10年程従事し、現在指導的な立場にある。

② 2日間とも受講する。

・研修では、各自が自分の事例を分析し、ケアプランを作成する演習を行う。

・施設・事業所での排泄ケアを推進するために、介護職と看護職が一緒に参加されることを推奨する。また、排泄ケアは下剤の管理が必要なため、特に看護師の参加を推奨する。

7. 募集定員 30名

8. 研修内容 別紙1「日程表」のとおり

9. 受講料 4,000円

10. 申込み方法

申込書は、当センターホームページの申し込みフォーム（Google フォーム）に必要事項を記入しお申込みください。

受講申込締め切りは、8月29日（木）までです。 (<https://toyama-kaitech.jp>)



11. その他

1) 受講者を選定の上決定し9月12日（木）頃までに施設長宛に受講決定通知を送付する。

2) 下記の本を研修テキストとして使用するため、受講者は各自で準備し持参する。

西村かおる編著：「新・排泄ケアワークブック」中央法規出版 定価：3,000円（税別）

3) 「事例フォーマット（別紙2）」の提出も受講決定後に必要となります。「事例フォーマット」は、**後日受講決定で同封される返信用封筒で郵送してください。**

提出締切：令和6年9月26日（木）

令和6年度 新任職員指導者技術向上研修（排泄編） 日程表 「生活を支援する排泄ケア～現場で実践する知識を身につけよう～」

日 時：11月 1日（金）9：30～17：00

11月 2日（土）9：00～16：30

会 場：富山県総合福祉会館（サンシップとやま）

場 所：1日目・2日目ともに 2階 研修室

	時 間	内 容	講 師
1 日 目	9:00 ～ 9:30	受 付	(株) コンチネンスジャパン 専務取締役 西村 かおる 氏 (日本コンチネンス協会 名誉会長)
	9:30 ～ 9:40	オリエンテーション	
	9:40 ～12:00 (途中休憩 15分)	排泄ケアとは何か 排泄のメカニズムと排泄障害の種類	
	12:00 ～ 13:00	昼 食	
	13:00 ～ 16:00 (途中休憩 15分) 16:00 ～ 17:00	アセスメントの具体的ポイント 施設における排泄ケア取組み発表 受講者施設の紹介 講師 助言	
2 日 目	8:45 ～ 9:00	受 付	(株) コンチネンスジャパン 専務取締役 西村 かおる 氏 (日本コンチネンス協会 名誉会長)
	9:00 ～ 11:00 (途中休憩 15分)	排泄障害のケア	
	11:00 ～ 12:00	グループワーク（情報交換）	
	12:00 ～ 13:00	昼 食	
	13:00 ～ 14:00 14:00 ～ 16:30	グループワーク（まとめ・発表） ケアの実際 骨盤底筋訓練の実技・用具の活用	

1. 各自記入した「事例フォーマット(別紙2)」は、後日受講決定で同封される返信用封筒で郵送してください。

提出締切: 令和6年9月26日(木)

2. 「新・排泄ケアワークブック」はテキストとして使用しますので各自準備し必ず持参してください。

3. 簡単な体操を行いますので、研修第2日目はズボンを着用してください。